



令和6年7月8日 与那原町 (特非)日本波力発電普及推進協会 株式会社グローバルエナジーハーベスト 株式会社 公会社 紀の森

波力発電技術導入による再生可能エネルギー普及推進事業の実施について

【プレスリリース】

この度、NPO 法人日本波力発電普及推進協会(所在地:神奈川県)が与那原町(与那原マリーナ)で計画している「波力発電技術導入による再生可能エネルギー普及推進事業」について令和6年6月28日付けで令和6年度沖縄振興特定事業推進費補助金の第2回交付決定を受けました。

今後、NPO 法人日本波力発電普及推進協会は与那原マリーナ内で小型波力発電を用いた再生可能エネルギー普及推進事業を開始いたします。

波力発電は、海洋資源を利用することで天候や昼夜の影響を受けにくい安定的な電力供給が可能となる再生可能エネルギーです。沖縄県は豊かな海洋資源を有しており、波力発電の導入は地域のエネルギー自給率向上に寄与すると期待されています。

令和6年度は実証機を1台設置し、令和7年度に複数台の波力発電装置を並列設置する予定です。この実証を基に最適な発電条件や設置方法などを検証することで、波力発電の有効性を確認し沖縄本島をはじめとする様々な地域での波力発電の普及に寄与され、将来的には大規模な設備導入への道が開かれることを期待されています。

実証実験の概要

場所:与那原マリーナ

期間:令和6年8月~令和8年3月(予定)

内容:小型波力発電装置の設置・運用、発電量や安定性のデータ収集・分析、地域住民

への波力発電の理解促進活動

与那原町は沖縄県初の脱炭素先行地域づくり事業に選定された自治体として、脱炭素 化社会を実現し、持続可能な社会づくりに向けた再生可能エネルギー普及を推進してい きます。